

全労協fax情報

NO.1727

2016年7月13日(水)  
全労協事務局発行  
TEL 03-5403-1650

# 高江ヘリパッド工事の再開を許すな!

## 参院選沖縄選挙区・伊波洋一氏当選に敵対・挑戦

7月10日に投開票された参議院選挙は沖縄選挙区において島尻沖縄担当大臣が落選し、基地反対を訴えた伊波洋一元宜野濱市長が大差で勝利当選した。この選挙結果はオール沖縄として島ぐるみで闘ってきた沖縄の人々の心からの訴えである。基地を押しつけられ、幾多の事件や事故によって悲しみにくれ、生活破壊に苦汁を飲まされてきた人々の政府・大和への訴えであり、伊波さんへ託す希望でもあろう。

しかし、この沖縄の民意に政府は後ろ足で砂をかけるとの例えのように、選挙結果が判明した翌日にアメリカ軍のために、そしてオスプレイの訓練のために停止中であった高江地区のヘリパッド建設を再開したのである。決して許すことができない。安倍政権の凶暴さと独善性が余すところなくさらけ出されている。

## 7.31 辺野古新基地建設断念を求める全国交流集会を成功させよう!

参議院選挙の全国結果を得て安倍首相は「信任を得た」と豪語している。平和憲法を破壊し、戦争する国へと更に右舵を切ることが容易に想像がつく。辺野古新基地建設については現在、政府と沖縄県は和解によって工事は中断中であるが安倍政権はこのような暴虐ぶりを発揮していつまた工事再開を強行するとも限らない。辺野古・高江の基地建設を許さない強力な闘いは安倍政権のアキレス腱となっている。本土で連帯した闘いが強化されることによって、安倍政権を更に追い詰めることができる。沖縄現地ではキャンプシュワブ前、辺野古の海で、今も休むことなく座り込みが継続されている。

6月19日、元米軍海兵隊員による女性暴行殺人事件に抗議する沖縄県民大会に呼応して東京では国会包囲行動は一万人が参加して集会がもたれた。こうした闘いをしっかり積み重ねる必要がある。7月31日(日)には辺野古基地建設阻止の全国交流集会が開催される。集会を成功させ沖縄と本土を闘いで結ぼう!

### <お詫びと訂正>

FAX情報 No1726号、「第24回参議院選挙の結果をうけて」の文中、社民党が政党要件を失ったと記してしまいました。議員は4名ですが確定得票率は2.74%であり、政党要件を満たしております。お詫びして訂正いたします。

# 辺野古新基地建設断念を求める

# 全国交流集会

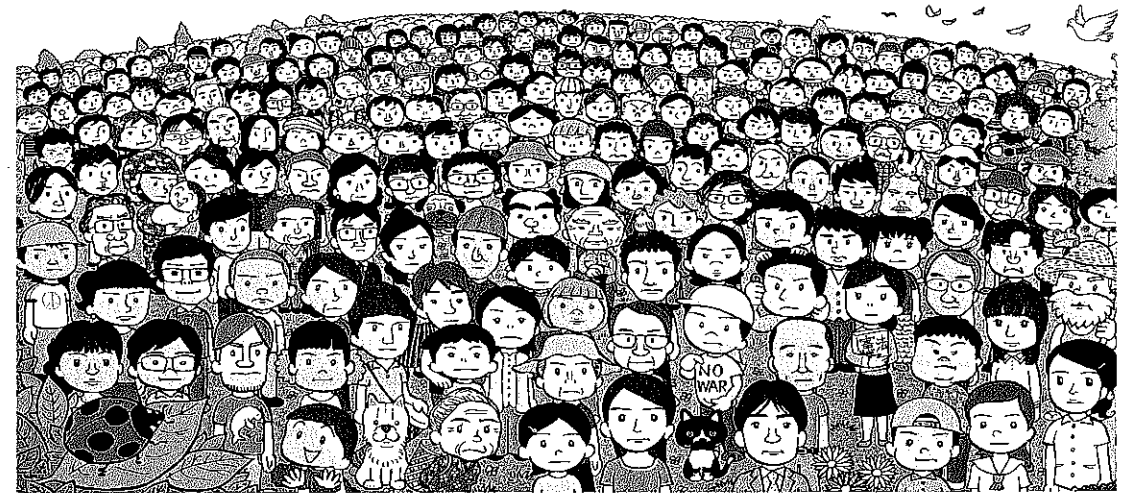
さる3月4日の政府と県の「和解」で、現在、辺野古の現場での工事は中止しています。これは、翁長知事を先頭にした沖縄県民の不屈の闘いと全国での闘いの広がりから安倍政権を追い込んだ結果です。

「和解」により少なくとも、半年から1年は工事は中止します。この期間に、私たち辺野古新基地建設反対の運動を行ってきた人々が、一堂に会して、お互いの連携をより深め、従来を上回る力強い闘いを全国各地で作りあげていきましょう。

同時に、沖縄に基地を押し付けている日本政府と市民の責任を考えながら、今沖縄で怒りに燃え上がっている元海兵隊員による残虐な女性殺害事件に対する闘いに呼応する闘いをいかに作りだすかを考える場としていきましょう。

日時 **7月31日(日)**  
10:00 ~ 18:00 (開場 9:30)

場所 **連合会館 (分科会 2, 3, 4)** ※詳細は裏面  
**全電通会館ホール (分科会 1, 全体会)**



主催: 止めよう! 辺野古埋立て国会包囲実行委員会 [humanchain.tobihiro.jp/](http://humanchain.tobihiro.jp/)

連絡先: 沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック: 090-3910-4140 / 沖縄意見広告運動: 03-6382-6537 / ピースポート: 03-3363-756